



## 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 宮越ホールディングス株式会社  
 コード番号 6620 URL <http://www.miyakoshi-holdings.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 宮越 邦正

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 板倉 啓太

TEL 03-3298-7111

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	356	2.7	229	4.4	274	5.5	159	14.6
2020年3月期第1四半期	366	0.9	239	6.0	260	13.1	139	21.9

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 55百万円 (81.8%) 2020年3月期第1四半期 304百万円 (291.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	3.99	
2020年3月期第1四半期	3.48	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	23,851	22,390	89.9	536.14
2020年3月期	23,896	22,334	89.5	534.73

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 21,453百万円 2020年3月期 21,396百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500	0.7	990	1.6	1,180	1.4	776	31.7	14.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	40,014,943 株	2020年3月期	40,014,943 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	537 株	2020年3月期	537 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	40,014,406 株	2020年3月期1Q	40,014,506 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く世界経済は、米中貿易摩擦の影響に加え、新型コロナウイルスの感染拡大による各国のロックダウンなどの対策により、サプライチェーンの再構築を迫られるなど経済活動への影響が増大し、先行き不透明な状況が継続していくものと思われま

す。一方で、当社グループの主要な事業拠点である中国深圳市では、2020年3月末時点での新型コロナウイルスの感染者数が465名と少なく、既に経済活動が再開されており、当社グループにおいては大きな影響は出ておりませんが、感染拡大を防ぐための行政指導による店舗閉鎖などの影響で数社のテナントから賃料免除の要請があり、最大限に配慮しつつも拡大する傾向にはありません。

このような状況下、不動産の賃貸管理及び開発事業において、稼働率の高い安定した収益基盤の強化に取り組んでおりますが、人民元安に伴う為替の影響により営業収益及び営業利益が前期に比べ減少し、為替差損及び法人税等の減少により親会社に帰属する四半期純利益は増加しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における営業収益は356百万円（前年同四半期比2.7%減）、営業利益229百万円（前年同四半期比4.4%減）、経常利益274百万円（前年同四半期比5.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益159百万円（前年同四半期比14.6%増）となりました。

#### 不動産開発事業について

当社グループが再開を進めております深圳市は中国政府が進める華南最大の経済圏「グレートベイエリア」構想の中心都市として世界中のハイテク、フィンテック並びに医療の最先端企業が集結し、イノベーションによる経済発展の革新的エンジンとしての存在感を鮮明にしております。

このような地域環境を踏まえ、当社グループは保有する不動産（土地127千㎡、建物114千㎡）の再開により、アジア最大級のワールド・イノベーション・センター（仮称：以下「WIC」といいます。）として研究開発施設、産業用オフィス、商業・サービス施設、レジデンスなどで構成する延べ床面積約70万㎡の総合都市開発計画を進めており、現在地元政府と細部についての詰めの段階の協議を行っております。

なお、当社グループは東証一部上場企業をはじめとした日本の優良企業100社を目標にWICへの誘致活動を行っておりますが、既に目標の半数を超える企業が進出の意向を表明されており、一方で地元政府は当社グループと歩調を合わせ、中国の優良企業100社の誘致活動を進めております。

当社グループの報告セグメントは「不動産開発及び賃貸管理」のみの単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ44百万円減少し23,851百万円となりました。これは主に無形固定資産の償却によるものであります。負債合計は、前連結会計年度末に比べ99百万円減少し、1,461百万円となりました。これは主に未払金等の減少によるものであります。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ55百万円増加し、22,390百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加、為替換算調整勘定の減少によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しに関しましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が進む中、先行き不透明な状況が続くと思われま

すが、当社グループにおきましては、現時点において新型コロナウイルス感染症による影響は軽微であり、重要な影響を及ぼす可能性は低いと判断しております。

従いまして、現時点におきましては、2020年5月20日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,453	14,808
営業未収入金	27	105
その他	8,191	617
流動資産合計	15,672	15,531
固定資産		
有形固定資産	9	8
無形固定資産		
のれん	196	187
土地使用権	937	902
その他	0	0
無形固定資産合計	1,134	1,090
投資その他の資産		
長期貸付金	5,894	5,927
その他	1,185	1,294
投資その他の資産合計	7,080	7,221
固定資産合計	8,223	8,320
資産合計	23,896	23,851
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払法人税等	116	109
引当金	2	0
その他	354	262
流動負債合計	473	372
固定負債		
退職給付に係る負債	7	7
その他	1,080	1,081
固定負債合計	1,087	1,088
負債合計	1,561	1,461
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,217	9,217
資本剰余金	8,962	8,962
利益剰余金	3,826	3,985
自己株式	△0	△0
株主資本合計	22,005	22,165
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△609	△712
その他の包括利益累計額合計	△609	△712
非支配株主持分	937	936
純資産合計	22,334	22,390
負債純資産合計	23,896	23,851

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業収益	366	356
営業原価	38	31
営業総利益	327	325
販売費及び一般管理費	88	95
営業利益	239	229
営業外収益		
受取利息	44	41
その他	10	9
営業外収益合計	55	50
営業外費用		
為替差損	34	4
営業外費用合計	34	4
経常利益	260	274
税金等調整前四半期純利益	260	274
法人税、住民税及び事業税	73	84
法人税等調整額	25	10
法人税等合計	99	94
四半期純利益	161	179
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	20
親会社株主に帰属する四半期純利益	139	159

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	161	179
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	143	△124
その他の包括利益合計	143	△124
四半期包括利益	304	55
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	265	56
非支配株主に係る四半期包括利益	38	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染拡大にかかる会計上の見積りについて

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する仮定について、重要な変更はありません。